

令和5年  
2023

1  
2023

No.420

# けねへつ

JA広報



謹賀新年

2023  
卯





# 謹賀新年

計根別農業協同組合

信用 金融 担当 共済 部長	理事 兼 事務 参事	監事 (員外)	監事	代表 監事	理事	理事	理事	理事	理事	副 組合 長	代表 理事 組合 長	
職 員	蠣 崎	中 瀬	長 谷 川	鹿 野	本 田	美 馬	鈴 木	漆 原	助 口	須 崎	石 毛	北 村
一	康	希	亮	勉	優	良	之	明	智	剛	篤	
同	夫	満	美	平	勉	優	良	之	明	智	剛	篤



さて昨年2月にウクライナへのロシア軍事侵攻により緊迫した国際情勢となり、その状況は現在も続いています。その結果、穀物・肥料・エネルギー等の国際価格の上昇をもちましたこととなり、世界的に食料・燃油をはじめとする物価の上昇が起っています。日本では大幅な円安も伴い、多くを輸入に依存する国内経済では更なる物価高騰を招いています。当地域の酪農にとっても、配合飼料、肥料、燃油、生産諸資材の大幅な価格上昇と、酪農家にとって重要な収入源となる初生トク・初妊牛等の個体販売価格が大幅に下落するなど、現在の酪農情勢は過去に経験のない程の厳しい状況となっています。一刻も早くコロナ過の終息と平穏な国際情勢に戻ることを願うばかりです。

昨年を振り返りますと、引続くコロナ過の影響で人流の抑制・集会等の自粛が求められるスタートとなりました。農協事業に於きましても感染に配慮しつつの事業運営となりましたが、徐々に普通の体制に戻りつつありますが、引続き協議し実施してまいりました。特に農協通常総会は、3年ぶりに組合員皆様の参集のもと開催出来たことには大変うれしく思っております。農協総会での役員改選では新たな役員体制の承認をいただき、私は引き続き組合長として2期目の職務を担うこととなりました。私はその責任の重要さに決意も新たにいたしました。組合員の皆様方には更なるご指導・ご助言を願います。

令和4年度 計根別農協の生乳生産目標数量は92,580tでスタート致しました。しかし引き続き牛乳・乳製品需要の低迷から国内の加工乳製品在庫（バター・脱脂粉乳）の削減には至らず、令和4年下期には北海道に於いて更に5万tの生産抑制を行う事となりました。乳製品在庫の削減と生乳需給バランスの回復に努めることが最重要との認識から道酪農対策協議会で決定されました。当農協では783tの削減となることから緊急に説明会を行うなどし、組合員皆様のご協力を頂いているところであります。このことにより当農協の生乳生産目標数量は91,797tとなりましたが、目標数量達成に向けて皆様のご理解とご協力を願います。

令和5年度の北海道における生乳生産量については皆様すでにご存じの通り、令和4年度より更に14万t抑制し401.9万tとすることが決定されています。当農協では令和4年度目標数量対比95.6%+αとなり、更なる生産抑制を皆様にお願ひする事となりました。私も道生乳受託販売委員会委員として道酪農対策協議会とともに、積み上がった乳製品在庫の早期削減と加工原料乳価格及び生産者補給金等のアップを目論むとともに、北海道酪農の先行きをも見据えた協議を幾度となく重ね、道酪農対策協議会とともに下した苦渋の決断であったことをご理解いただきたいと思います。

結ばになりませんが、くれぐれも健康には十分ご留意され、皆様ご家族共々ご健勝で過ごされますことを祈念し、新年のご挨拶いたします。

令和5年は「耐える年」と思いますが、組合員の皆様には飼養管理、経費配分、労働力、そして経営の目指す方向性等を再確認していただき、各々の経営内で「耐える」べく方策の共有をお願い致します。令和5年度に向けての「加工乳限度数量」や「集送乳調整金を含む補給金単価」の決定が12月中旬に示されましたが、大変厳しい数字となっております。暗い話題ばかりとなりますが、農協と致しましてはこの厳しい状況を何とか耐え抜くよう、役員・職員一丸となつて取組んで参りますので、ご助言とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度は「耐える年」と思いますが、組合員の皆様には飼養管理、経費配分、労働力、そして経営の目指す方向性等を再確認していただき、各々の経営内で「耐える」べく方策の共有をお願い致します。令和5年度に向けての「加工乳限度数量」や「集送乳調整金を含む補給金単価」の決定が12月中旬に示されましたが、大変厳しい数字となっております。暗い話題ばかりとなりますが、農協と致しましてはこの厳しい状況を何とか耐え抜くよう、役員・職員一丸となつて取組んで参りますので、ご助言とご協力をお願い申し上げます。

令和5年度は「耐える年」と思いますが、組合員の皆様には飼養管理、経費配分、労働力、そして経営の目指す方向性等を再確認していただき、各々の経営内で「耐える」べく方策の共有をお願い致します。令和5年度に向けての「加工乳限度数量」や「集送乳調整金を含む補給金単価」の決定が12月中旬に示されましたが、大変厳しい数字となっております。暗い話題ばかりとなりますが、農協と致しましてはこの厳しい状況を何とか耐え抜くよう、役員・職員一丸となつて取組んで参りますので、ご助言とご協力をお願い申し上げます。



# 耐える年にむけて

代表理事組合長 北村 篤



年頭ご挨拶



# 新年のごあいさつ

参事 中瀬 満

皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、この新しい一年がご家族とも健康で健やかな年となりますようお祈り申し上げます。

昨年の年末恒例の今年の漢字一文字は「戦」。ロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、スポーツでは冬季オリンピックピック、サッカーワールドカップ等、様々な「戦」がありました。

北京冬季オリンピックでは高木帆選手が金メダルを含む4つのメダルを獲得し、日本勢の冬季大会最多のメダル18個獲得。野球界ではビックボス元年は最下位でしたが、本年度は新球場でのスタート。ヤクルトの村上選手は王貞治氏の日本人本塁打記録を更新して史上最年少の三冠王となり、流行語大賞「村神様」受賞。ロッテの佐々木選手も史上16人目となる完全試合を28年ぶりに達成。エンジェルズ大谷選手は104年ぶりとなる「2桁勝利、2桁本塁打」を達成し、更に規定投球回・規定打

席数に到達して大リーグ史上初の快挙となりました。ゴルフ界では男子ツアーで最も小柄な身長158cmの比嘉一貴、女子ツアーでは歴代最年少21歳103日で山下美夢有が賞金王を獲得。サッカーのワールドカップでは2大会連続の決勝トーナメントに進出して初のベスト8を目前にPK戦で惜敗しましたが、年末の日本に大きな感動と勇気を与えて頂きスポーツ界では記録尽くめの1年となりました。

当地域の基幹産業の酪農関係では、ここ数年順調に生産拡大してきた乳量も需給環境や乳製品在庫問題から令和4年度には抑制型計画生産が始まり、当JAでは2,160t減産の計画生産に取り組まざるを得ない状況となりました。併せて、ウクライナ情勢の悪化や為替相場の変化による配合飼料価格の高騰、更に肥料や水道光熱費を始めとする生産コストは軒並み上昇するとともに畜肉相場も大幅に下落して副産物収入は見込めず酪農経営に深刻な影響を受けまし

た。一方、乳価は期中改定がありプール乳価換算では約2円値上げとなりましたが、到底経費を賄う改定には至っていない状況でした。費用コスト上昇に対して国や道並びに町から各種支援策を講じて頂き、酪農振興への理解と支援を賜り感謝していただきますが、国に対しては食料安全保障問題の観点から更なる支援を期待するところです。

令和5年度生乳生産目標は生乳生産環境が依然として改善されず、新型コロナウイルスの影響や脱脂粉乳の在庫の関係で令和4年度から大幅に減産される見通しとなっておりま。全道的に生乳生産目標が前年度より低く設定するのは平成18年以来16年ぶりです。現生産者の多くは減産型計画生産を体験したことのない経営者で戸惑いもあります。この難局をJAとともに乗り越えていきましょう。

生乳生産環境改善や経営改善には、国に所得確保への支援など万全な対策を強く求めるとともに乳質改善や繁殖改善、自給

飼料増産等の経営コスト低減に向けた取り組み強化と酪農家をはじめとする農業団体が国民に広く乳製品の魅力を発信して、消費者への理解醸成を図りながら適正な価格形成と消費拡大運動を展開して、現下の需給環境改善に取り組みなければなりません。乳製品消費拡大運動は小さな活動をこつこつと皆で取り組むことに意義があります。Aマートでは乳製品販売コーナーを充実して展開してま、3・A・dayの乳製品定期配達、青年部・女性部の取りまとめなど組合員皆様のご理解とご利用を宜しくお願い致します。

結びに、新しい年を迎えるに当たって厳しい酪農環境のなかでも良い年であったと喜び合える1年であると願いつつ、皆様にとって病気や事故・災害のないうすやかな年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭ご挨拶



# 令和5年の年頭に当たり

JA けねべつ青年部 部長 株田 悠介

新年あけましておめでとうございませう。

組合員の皆様をはじめ、農協、各関係機関の皆様におかれましては、旧年中より青年部の活動や取り組みに対して、多大なるご理解、ご協力を賜り、青年部を代表して心より感謝申し上げます。

また、青年部員の皆様におかれましても、日頃より積極的かつ意欲的な青年部活動への参加、運営していただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、各種資材、配合飼料等の高騰や加工乳製品の積み増しによる生産抑制、それに伴う個体販売価格の大幅下落と酪農家にとって厳し

い1年となりました。今後も同様の状況が予想されますが、まずは自らが出来ることを実践し、地域一丸となつてこの難局を乗り越えていきたいと考えております。

さて、昨年の青年部活動といましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動やイベントを自粛することもありましたが、ロールバックメッセージの作成や牛文字の草刈り、計根別学園での食育出前授業、お歳暮事業、別海町産業祭への出店、関係団体と協力した植樹活動など、少しずつではありますが従来からの活動を再開出来ており、大変喜ばしく感じております。

また、3年振りの実開催となった根室地区JA青年部大会、全道JA青年部大会において、当青年部では「食育活動」をテーマとし、活動実績発表大会に出場しました。残念ながら北海道・東北大会への出場は叶いませんでしたが、活動内容について多くの方からアドバイスをいただくことが出来たため、今後の活動に生かし、より一層食育活動に力を入れていきたいと考えております。

現在、部員数は37名と減少しておりますので、今青年部として何が出来るか考え、活動内容についても見直しを図ってまいります。

結びとなりますが、本年も青年部に対しましてご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。また皆様にとって良い年になりますことをお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。





# 新年挨拶

JA けねべつ女性部 部長 相澤 舞子

新年おめでとうございます。

組合員の皆様には、令和五年の新春を、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

各関係機関の皆様には、旧年中より女性部の活動に対し、多大なるご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

去年は、酪農家にとって大変厳しい一年となりました。コロナ禍に加え、ウクライナで戦争の影響で、私達、酪農に携わる者だけでなく、日本中で物価の上昇が相次ぎ、生活を圧迫してきました。更に円安が追い打ちをかけ、輸入肥料や飼料の高騰に歯止めがかからない状況が続いております。今年はどうなるのかと新年早々、不安でいっぱいですが、少しずつでも上向く

事を願うばかりです。

さて、女性部では、コロナ禍で二年間満足な活動が出来ていませんでしたが、昨年はずつと活動再開の事が出来ました。

七月には毎年恒例のお中元の取りまとめ・発送を行いました。女性部オリジナルセットの、計根別地域で作られている乳製品や加工品の詰め合わせの他に、中標津町と別海町の乳製品のセットを用意しました。

十月には鶴居村の『ハートンツリー』の出張講座で、クリスマスリースの作成を行いました。女性部員以外にも参加を募り、交流も兼ねての研修になりました。リース作りが思っていたよりも時間がかかり、みんなでラ

ンチを頂く事は出来ませんでした。が、ハートンツリーのお料理をお弁当に詰めて頂きました。彩も綺麗でとても美味しかったです。

十一月には共済の獣医さんによる『簡単子牛用モクシ』の作り方と、子牛の下痢・寒冷対策の講座をお願いしました。また、女性部以外にも募集を行い、たくさんの方に参加して頂きました。

地区女性協議会でも三年振りに全体での講習会を行い、八月に別海町出身の落語家、柳家やなぎさんに落語を披露して頂きました。十一月には三年振りに『家の光大会』が実開催されました。人数を制限し、例年よりもコン

パクトではありましたが、ウェブ開催とは違い、活気あふれた時間を過ごす事が出来ました。

なかなかコロナ禍前のような活動は出来ませんが、少しずつ一歩一歩進めた一年となりました。

本年もコロナ感染者の増減に悩まされそうですが、引き続き感染対策をしながら、女性部としての活動をふやして行きたいと思えます。

また酪農家のためにも厳しい年となりそうですが、皆さんにとって幸多い一年となりますよう、願いを込めて新年の挨拶とさせていただきます。



新年あけましておめでとうございませう。組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。昨年の本道農業につきまして、春先は天候に恵まれ地域によって少雨の影響が見られたものの、その後は順調に推移しておりました。ただ、6月の降雹、8月の記録的な大雨、9月の台風により、一部地域、作物によっては、生育に大きな影響が出たものがありました。収穫作業は総じて順調に進み、天候の影響を大きく受けた作物を除いては平年作を確保することができ

ました。しかしながら、新型コロナウイルスとの戦いが長期化し、各農畜産物の消費は依然として低迷しております。さらに、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが、農業経営に与える影響は甚大であり、北海道・全国連とも連携し、J Aグループ北海道としてしっかりとその対応を図って参ります。コロナ禍、国際紛争によって、世界の食料需給事情が一変しました。輸出制限を行い、自国の食料を確保する各国の動きが活発化し、世界的な人口増加による食料不足問題など食料争奪合戦がすでに始まっています。我が国の食料を安定的にどう確保するのか。今こそ大いに食料安全保障の国民的議論が必要となっております。

J Aグループ北海道は、日本の食料基地であるという使命感に立ち、食料の安定生産・安定供給と農畜産物の需要拡大を両輪として引き続き取り組んで参ります。今年、第30回J A北海道大会の実践2年度目となります。決議された将来ビジョンである、「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』の達成」の実現に向け、様々な課題を解決する必要があります。農業を取り巻く環境は厳しい状況が続いておりますが、このような状況であるからこそ、協同組合運動の原点に立ち返り、相互扶助の精神に基づき互いに協力し、力を合わせこの難局を乗り越える必要があります。また、消費者に対しては、J Aグループが提唱する、自国の国民が消費する食料はできるだけ

け自国で生産するという「国産国産」に対する理解を求め、消費者の行動変容に結びつけていくことが望まれます。このためには、組合員、消費者との「対話」が重要となりますので、組合員・役職員が一丸となってしっかりと取り組んで参りましょう。結びになります。本年は卯年です。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われている。この謂われにあやかり、本年が豊穰の年となること、新型コロナウイルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



# 令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事会長

小野寺 俊 幸

2023  
卯年  令和5年

組合員さんと職員のご家族の年男・年女の方に  
今年の抱負などを語っていただきました。



蛭田 凌生さん  
(健太郎さん・中本別地区)



勉強とスケートを頑張る。



高野琉乃介さん  
(謙也さん・常盤地区)

ケガをしないように  
気をつける。



江口紗彩子さん  
(哲也さん・中本別地区)

勉強も野球も  
スケートもがんばる！



江口誠一郎さん  
(哲也さん・中本別地区)

何事にも最後まで  
全力で取り組む！



須貝 公星さん  
(尚樹さん・常盤地区)

メリハリをつけて  
全部頑張りたい！



苅田 憲幸さん  
(共進地区)

健康第一



赤池 一希さん  
(佑介さん・中本別地区)

勉強を頑張る。



営農部 営農支援課  
菅野 菜緒さん  
ダイエット  
成功させます！！

購買部 燃料部品課  
森田 優美さん  
心頭減却

金融共済部 金融課  
山田 暁さん  
目指せー10kg！！



北  
海人さん  
(みどりさん・若竹地区)



北  
ことりさん  
(みどりさん・若竹地区)



牛舎の手伝いをがんばる。牛舎になるべく時間どおりに行けるようにする。

須藤満寿子さん  
(若竹地区)



須藤  
宗裕さん  
(若竹地区)



長谷川  
遥さん  
(西竹地区)

今年、健康に気をつけてくられますように

怪我や事故なく過ごす。



井野  
忍さん  
(東養老牛地区)



本田  
拓哉さん  
(上養老牛地区)



行ったことのないところへ旅行にたくさん行く。

小さなことからコツコツと。



百崎  
一希さん  
(上養老牛地区)



中村敢太郎さん  
(正博さん・旭新養老牛地区)

健康に気をつけて頑張ります。

絵画コンテストを頑張りたい!

令和5年

# 営農計画樹立面談実施!



12月の一か月間、令和5年の営農計画樹立に向けた面談を実施致しました。  
今年1年間の経営実績を考察、どのくらい生産出来るのか、費用は抑えられるのかを検討しながら計画の策定を行いました。  
昨年同様、期間中は農協の会議室一室を広く活用し、アクリル板の設置や定期的な換気を行い、衝立を使用して面談しやすいスペースを作り、感染症対策にも十分配慮した中で実施致しました。

# うし元気会 女性部 講習会

12月9日、女性部うし元気会の講習会が行われました。講師として計根別農協販売部酪農課 林係に依頼し、『検定成績表の見方』・『牛群検定webシステムDLの活用法』についての講習となりました。講習会では検定成績表から読み取れる牛群の状態やDLを活用した繁殖管理等の説明がありました。講習会終了後は会員と意見交換を行い、有意義な講習会となりました。





## 第14回マザーズセレクション大賞受賞

連続受賞：2021年度、2022年度

マザーズセレクション大賞(主催：一般社団法人日本マザーズ協会)は、日本の子育て支援の一環として、子育て期のママたちが愛用している【モノ】や【コト】の中で『便利な』『元気になる』『癒される』『子育てに役立った』など、一般のママたちからの得票結果で選出し表彰するアワードです。

# お子さま・お孫さまの学資金準備に!



魅力的な給付率(返れい率)で、お子さま・お孫さまの未来を応援します。

無理のない積立で学資金をしっかり準備!



お子さま・お孫さまの出生予定日の140日前からご契約できます。

出産後、いそがしいママも安心!

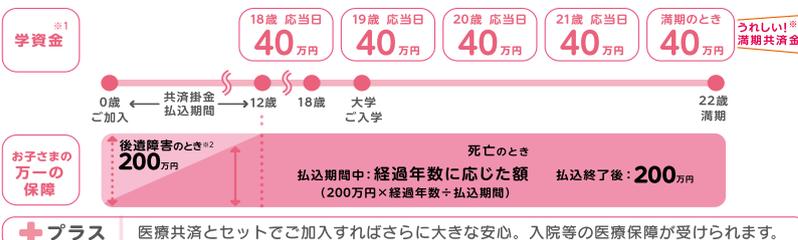


ご契約者さまの年齢・健康状態にかかわらずご契約できます。

だから、おじいちゃん・おばあちゃんの契約もOK!

※共済掛金払込免除不担保特例ありの場合

〈ご契約例〉こども共済 学資金型(大学プラン)・基本型/0歳加入/22歳満期/12歳払込終了/18歳学資金支払開始/共済掛金払込免除不担保特例あり/主契約:共済金額200万円/特約:指定代理請求特約



プラス 医療共済とセットでご加入すればさらに大きな安心。入院等の医療保障が受けられます。

※1 学資金・満期共済金のお受取の時期は、お子さまの誕生日ではありません。ご契約のお申込みの際は、お子さまの誕生日と契約日にご留意のうえ、学資金支払開始年齢「17歳」または「18歳」をお選びください。 ※2 「後遺障害のとき」とは、所定の第1級後遺障害の状態・所定の重度要介護状態のいずれかに該当する場合のことです。 ※3 給付率は、ご契約者、お子さまの契約日の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。

Web限定  
先着  
**60,000**  
名様

**「こども共済」資料請求キャンペーン**

キャンペーン期間中に「こども共済」の資料をご請求いただいた方に

**JA共済 オリジナル アンパンマン KIDSソックスプレゼント!!**

●応募期間  
2022年4月1日(金)～2023年3月28日(火)

JAのこども共済

<https://shiryo-ja-kyosai.or.jp>

©やなせ・F・T・N

●詳しくは、お近くのJA(または担当者)にお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。 22019990077

## 校内実績発表大会で これまでの研究成果を 発表しました

12月1日(木)、中標津町文化会館「しるべつと」を会場に、校内実績発表大会を開催しました。今年度も感染対策のため地域の方をお招きすることはできませんでしたが、計根別学園9年生のみなさんに観覧いただきました。発表者・聴衆者・運営者と、全校生徒一人ひとりの頑張りにより、とても素晴らしい大会となりました。



生産技術科1年のトマト栽培に関する発表

大会結果は次のとおりです

### ○分野Ⅰ類 生産・流通・経営

**最優秀賞** 微生物の力で生産性向上！～固定化細菌技術を用いた地場産野菜の生産～  
 植物活用研究班（野菜班）

**優 秀 賞** 酪農のすべては、すべて、つながっている～循環型酪農の実践～  
 動物活用研究班

### ○分野Ⅱ類 開発・保全・創造

**最優秀賞** エゾシカをプロデュース2022  
 ～生命をいただき、想いをつなぐ“まるごと”活用の実践～  
 肉加工研究班

**優 秀 賞** 中標津六次産業化大作戦!! ～種子から始まるピタゴラスイッチ～  
 農産加工研究班

### ○分野Ⅲ類 ヒューマンサービス

**最優秀賞** 開校！【新】計根別食育学校2022  
 ～学びの新化×地域で深化。食育学校の新たな形～  
 マネージメント研究班

## 東北北海道大会に出場する研究班の活動概要と意気込み

### ★肉加工研究班★

私たち肉加工研究班では、「エゾシカの“まるごと”活用」、「中標津町におけるエゾシカの特産品化」をテーマに活動しています。

班内で「製品班」「料理班」「副産物班」という3つに分かれ、食肉活用では、エゾシカ肉を活用したフランクフルトの改良やレシピ開発・コンテスト応募、副産物活用では、脂を使ったキャンドルの開発や、レザークラフトの商品化に取り組みました。また、これらの活動を応募した第27回コカ・コーラ環境教育賞では、全国1位となる最優秀賞と環境大臣賞を受賞することができました。

先日行われた校内実績発表大会で最優秀賞をいただき、とても嬉しく思っています。東北北海道大会では、中農の代表としてこれまでの活動について堂々と発表してきたいと思えます。全道大会への進出を目指して班員一丸となって頑張りますので、応援よろしくお願ひいたします。

### ★マネージメント研究班★

私達は、今年で17年目を迎えた計根別食育学校の活動について発表しました。農業を基幹産業とする町で、農業を学ぶ私達ができる“町への恩返し”になればと考え、実践してきたこの活動も『時代の流れに沿った改革』が必要だと考え、昨年度から活動をマイナーチェンジしています。「子ども達の興味を引き出すためになにが必要か？」そう悩みながらも、プロジェクトに挑んだ私たちの苦悩の軌跡や計根別食育学校の改革について、1年間の活動を私達なりにまとめました。

今回校内実績発表大会で最優秀賞をいただき、東北北海道大会に出場できることを大変うれしく思っています。私たちが食育について知識を深めるとともに、他校の農業高校生にも食育について興味を持ってもらえるよう一生懸命発表してこようと思えます。卒業を目前に、学校生活の節目として悔いのない発表ができるよう頑張ります。



環境大臣賞をいただきました



計根別学園2年生とジャガイモ栽培

### ★植物活用研究班（野菜班）★

私たち植物活用研究班は市場関係者との連携の中で町内において、品質の高い地場産野菜が求められていることを知り、高品質な地場産野菜の普及活動に取り組んでいます。

これまでの研究から学校圃場から分離・培養した光合成細菌を用いることで葉菜類の生育促進や品質向上が認められました。今年度は、固定化細菌技術を応用・発展させ、自家培養した光合成細菌の固定化に成功。光合成細菌技術の農業利用への実用化を推進し、地場産野菜の普及を目指して活動しています。

校内実績発表大会では最優秀賞に入賞することができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。これまで地域大会に向けて班員で一丸となって準備を進めてきました。大会当日は、私たちの研究成果や地場産野菜を普及させたいという想いを中農の代表として堂々と発表したいと思えます。地域の皆様、応援をよろしくお願ひいたします。



固定化した光合成細菌を白菜に散布



## つなぎ牛舎の快適な飼養環境について

冬期は夏期に比べて牛舎を長時間閉め切ることや、放牧農家では牛が牛舎にいる時間が長くなります。そのため、牛体が汚れやすくなったり、空気が淀みやすくなったりします。つなぎ牛舎で快適な飼養環境を実現するために、今一度、施設や飼養管理を確認しましょう。

### 1 牛体の汚れを抑えるためには

牛体をきれいに保つことで、被毛の保温効果の発揮、牛舎内のアンモニア臭低減、乳房炎リスクの低減などにつながります。牛体の汚れを抑えるためには、牛床衛生資材を投入する量と除糞回数がポイントです。牛床衛生資材は牛床の手前2/3には充分な量を投入しましょう（写真1）。除糞は決まったタイミングだけでなく、気づいたときに除糞することで、より牛体の汚れを抑えることができます。



写真1 牛床衛生資材の散布

### 2 採食を快適にする

牛の行動に制限がかかり、採食の妨げになることがあると、牛は腹一杯食べることを諦めてしまいます。採食量が下がると乳量の低下、被毛状態の悪化などにつながります。繫留時の細部確認や、摩擦による首の傷がないか確認してみましょう。ここで牛床施設の改善事例を紹介します。

#### 改善前 採食時にネックチェーンの金具と首が摩擦し、採食の妨げになっていた。

- 改善点1：ネックバーに巻きつけていたチェーンをはずし、繫留強度を緩めた
- 改善点2：金具の突起を牛床側から飼槽側に付け替えた



チェーンが短く、金具との摩擦で首に擦れ傷があった（採食の妨げになる）



採食範囲が広がり、採食時に首の摩擦がなくなり傷が解消した



### 3 新鮮な空気を取り入れましょう

牛舎では、牛の呼気や糞尿からの水分、アンモニア、炭酸ガスの発生など、空気が汚れる原因が複数あります。その際に換気が不十分だと、①牛舎内の温度が上がることで結露が発生する、②牛床が乾きにくく乳房炎が発生する、③アンモニア濃度が上昇し呼吸器病が発生する、などの悪影響を引き起こします。

冬期の換気方法として、牛の体に直接風を当てることなく、ゆっくりと牛舎内全体の空気を入れ換えることがポイントになります。

換気扇がある場合は、常にゆっくり回し、凍結の心配がない場合は牛舎内が冷えない程度に窓を少し開け、換気を行いましょう（写真2）。また、換気扇のない牛舎でも、暖かい日中は窓や扉をこまめに開け閉めして、できるだけ新鮮な空気を取り込みましょう。



写真2 冬期でも少し窓を開ける

# 根室地域における農作業事故の特徴について

乳牛グループ 研究主幹  
堂 腰 頭

～令和3年度農作業事故報告書より～

令和3年度農作業事故報告書 (<https://agr-anzen.jimdo.com/>) によると、北海道内の死亡事故は16件（前年度と同数）でしたが、負傷事故は2,145件で前年度に比べて48件増加しました。ここでは、根室地域の死亡事故の特徴と防止対策について解説します。

## 事故発生件数は急増中

根室地域における農業就業者1,000人あたりの事故件数は、91.8件（全道平均33.3件）と道内で最も多く、特に女性は62.0件（全道平均18.7人）と道内平均の3倍以上になっています。

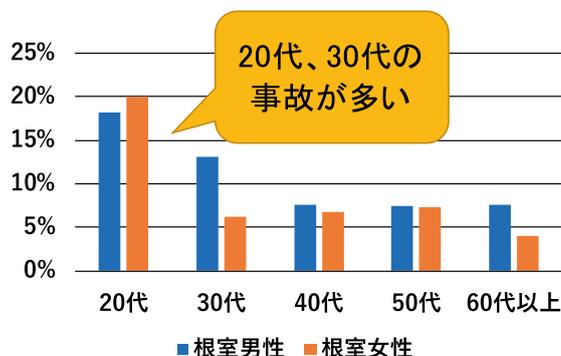


図 年代別の就業者に対する事故発生割合

## 若い世代(20～30代)における事故が多い

根室地域では全道に比べて20代男女、30代男性の事故の発生割合が高いことが特徴的です（図）。これは、事故発生の要因として、日常作業の「慣れ」により、安全に対する認識不足や過信により発生すると考えられます。

### 事故例 1

牛の移動時に、それまで動かなかった牛が急に動きだし、牛に巻いてあったロープが手に巻きつき、からまった状態で引きずられた。

いつもは力づくで動かすことができたのに…

### 事故例 2

搾乳中に落ち着きのない牛の足を手でおさえたところ、牛が突然後ろ足を激しく振り上げ出して、腹部を蹴られた。

胴締めをつけるのが面倒だったので、つい手で押さえてしまった…

## 牛による事故防止のポイント

- ①牛に近づいて作業する場合は、1人で作業せず、一頭一頭必ず危険があると思い、気を抜かないようにしましょう。
- ②牛が急に動いて、危ないと思ったときは、`手を離す`、`逃げる`、を心がけましょう。
- ③危険な牛の情報を共有するとともに、できるだけ人と牛を分離でき、牛にとってストレスのない牛舎に改善しましょう。

**これからも末永く酪農経営を続けるために  
農作業事故を減らす努力を続けましょう！**

# 生乳販売情報

令和4年度11月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農協名	月計		累計		搾乳戸数	
	乳量	前年比	乳量	前年比		
J A 標津町	8,725,846	95.2	74,480,134	99.8	122	
J A 中標津町	12,391,233	99.0	105,182,793	103.6	159	
J A けねべつ	<b>7,254,552</b>	<b>94.2</b>	<b>62,122,693</b>	<b>98.3</b>	<b>122</b>	
J A 中春別	9,389,690	89.1	81,749,692	93.7	158	
道東あさひ	西春別支所	7,140,045	94.3	62,405,242	98.9	115
	上春別支所	5,634,985	97.8	47,466,046	99.6	66
	別海本所	12,012,990	93.6	105,719,319	98.3	214
	根室支所	4,007,418	92.5	35,055,272	98.2	74
	小計	28,795,438	94.4	250,645,879	98.7	469
合計	66,556,759	94.5	574,181,191	98.9	1,030	

# 市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 12月14日開催分 税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル 育成	82	74	313,500	110	137,724	-252,969
乳牛・ホル 初妊	44	44	473,000	58,300	319,925	-345,787
乳牛・ホル 経産	120	119	401,500	6,600	148,565	-166,795
乳牛・ホル・無経産	0	0	0	0	0	0
肉素・黒毛和種・メス	3	3	232,100	132,000	187,367	-213,853
肉素・黒毛和種・オス	2	0	0	0	0	-33,156
肉素・黒毛和種・去	0	0	0	0	0	0
肉素・乳用交雑・メス	4	4	107,800	3,300	54,725	54,725
肉素・乳用交雑・オス	7	7	146,300	3,300	93,343	93,343
肉素・ホル中犢・メス	0	0	0	0	0	-140,760
肉素・ホル中犢・オス	4	1	110	110	110	-39,202
肉素・ホル中犢・去	0	0	0	0	0	-109,080
肉素・ホル・メス	25	24	330,000	44,000	184,525	-9,335
肉素・ホル・オス	1	1	3,300	3,300	3,300	3,300
肉素・その他・メス	2	2	41,800	28,600	35,200	35,200
肉素・その他・去	0	0	0	0	0	0
初生・黒毛和種・メス	34	33	437,800	110,000	278,533	-175,749
初生・黒毛和種・オス	57	54	551,100	114,400	389,400	-175,328
初生・乳用交雑・メス	177	135	198,000	110	38,663	-164,155
初生・乳用交雑・オス	184	178	176,000	110	62,364	-244,601
初生・ホル・オス	76	46	57,200	110	10,995	-94,322
初生・ホル乳用・メス	33	33	83,600	4,400	28,633	-282,652
初生・異性双児・メス	4	2	110	110	110	-48,981
初生・その他・メス	0	0	0	0	0	0
初生・その他・オス	1	0	0	0	0	-59,400
廃用黒毛和種	3	3	265,100	194,700	226,967	-68,413
廃用・乳用交雑	0	0	0	0	0	-306,720
廃用・ホル	215	215	253,000	1,100	79,302	-132,744
廃用・その他	2	2	195,800	14,300	105,050	8,930

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

肉牛 (和牛) 市場 12月9日開催分

税込み

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
肉素・黒毛 メス	229	217	880,000	297,000	578,686	-121,679
肉素・黒毛 メス ET	204	193	1,357,400	388,300	658,940	-118,389
肉素・黒毛 メス計	433	410	1,357,400	297,000	616,464	-112,086
肉素・黒毛 オス						
肉素・黒毛 去勢	344	313	1,009,800	66,000	684,214	-127,111
肉素・黒毛 去勢 ET	251	234	1,060,400	405,900	796,734	-72,001
肉素・黒毛 去勢計	595	547	1,060,400	66,000	732,349	-99,655
肉素・短角種 去	0	0	0	0	0	-412,560
肉素・肉専用種 去	0	0	0	0	0	-438,900
繁殖・黒毛	33	31	838,200	239,800	531,229	-181,014
繁殖・乳用交雑	21	7	551,100	495,000	529,414	-226,519
廃用・黒毛	81	81	720,500	88,000	331,711	-1,564

## 計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

12月1日現在

乳用種 (区分)	頭数	先月との差
未経産 12ヶ月未満	3,558	-124
未経産 12ヶ月以上	4,363	118
その他の未経産	146	9
計	8,067	3
経産牛 (ホル)	9,585	-53
その他の経産牛	84	4
計	9,669	-49
合計	17,736	-46

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 12月12日開催分 税込み

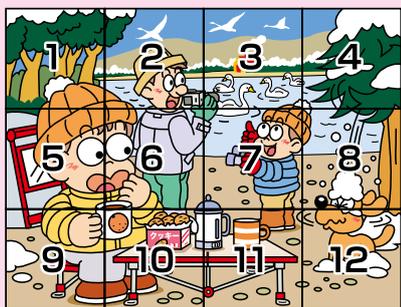
畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	532	509	712,800	227,700	438,234	-326,403
乳牛・ホル初妊ET	121	112	888,800	389,400	661,287	-231,494
乳牛・ホ無 初妊	6	6	477,400	352,000	398,017	-343,403
乳牛・ホ無 初妊ET						
乳牛・ホル 経産牛	0	0	0	0	0	0
その他の乳用種	0	0	0	0	0	0
合計	659	627	888,800	227,700	477,693	-299,913

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク 単価 12月19日現在 400円/kg

肉用種 (区分)	頭数	先月との差
黒毛和種 メス	606	-4
黒毛和種 オス	96	-15
計	702	-19
合計	702	-19
総合計	18,438	-65

# まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



まちがいさがし  
12月号の答え

1 4 6 7 12

山下寿美恵さん  
森脇 姫子さん  
太田恵美子さん  
石川 将貴さん  
松永 良一さん

抽選の結果右記の方が当選いたしました。  
プレゼントを営農支援係でお受け取りください。

※《応募方法》《締め切り》につきましては、最終ページ下段をご覧ください。

きりとり線

## まちがいさがし 1月号の答え

--	--	--	--	--

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

「つばやくべえ～」へ投稿する+イラストコーナー

きりとり線

## つばやくべえ～



### ◆うさぎ年

来年はうさぎ年！ちびっこにうさぎ耳のカチューシャとにんじん持たせてパチリ。  
よい年賀状になりそうです。

(ペンネーム かぼちゃん)

### ◆運も大事！

私も景品欲しい。1回ももらったことないです。

(ペンネーム 名無しさん)

### ◆お手紙交換

最近、趣味で始めた文通が楽しいです。  
手書きのものをもらうとなんだか心が和みますね～

(ペンネーム チョコチップさん)

「つばやくべえ～」では皆さんのつばやきやシャッターチャンスなどを募集しています！営農支援係までメールするか事務所玄関の投書箱への投稿お待ちしております！

einoukikaku@kenebetsu.ja-hokkaido.gr.jp

この写真を見て一句！



先月のお題は「12月」でした！

太陽と 雪と大地と 空の夢

(小田 慶喜さんの作品)

ふうと息 吹き出し歩む 冬景色

(小田 和子さんの作品)



■ 例 文 ■

寒さ耐え 輝く清流 手本とし

(コビー大佐さんの作品)

あけましておめでとうございます。皆さんは、良いお正月を過ごすことが出来たでしょうか？  
気温が最高でもマイナスとなり、水たまりや日中に溶けた雪が凍って滑りやすくなっています。  
そんな中でも川などは、凍らずに流れ続けています。  
…そんな「冬の川」をテーマとした素敵な作品をお待ちしております。  
(1月25日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくペーで。  
また、お題の写真も募集しております。素敵な写真がありましたら、是非ご提供してください。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農支援課  
発行日／令和5年1月1日

- 「まちがいさがし」正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 《応募方法》前ページの点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農支援係までFAX(78-2048)をお願いします。
- 《締め切り》2023年1月20日まで  
当選者の発表は「けねべつ」2023年2月号誌上